

講義コード		科目区分	専門教育科目
(フリガナ)	けいえいがくがいろん	(フリガナ)	ふるた まさお
授業科目名	経営学概論	担当教員名	古田 正雄
英文授業科目名	Business Administration		
基準年次(開講期)	1年(前期)	履修形態	選択
曜日/時限/講義室	火2限/浅草		
授業の方法	講義	授業の方法 (詳細情報)	講義
単位	2	週時間	2
授業のキーワード	会社の仕組み、経営理念、起業方法、組織、資金、経営分析、経営改善、		
授業概要・目的	会社の仕組みとはどのようなものか。 経営の4要素(ヒト、モノ、カネ、情報)が企業の中で果たす役割を理解するための基礎知識を学ぶ。 また世界経済のグローバル化にともなう新しい経営手法を学ぶ。		
到達度評価の評価項目	経営とは何か、個人ビジネスとの違いを理解する。 マネジメントの基本と原理を学び 将来の起業やMBO(Management Buy Out)のチャンスをつかむために必要な経営基礎知識の取得を目指す。		
授 業 計 画			
第1回	経営概論を学ぶ意義 経営学とは、経済発展と2種類の需要の理解		
第2回	日本的経営の特徴 産業構造と就業の変化、日本的経営の三大特徴		
第3回	経営学のバイブル P.F.Drucker 著「現代の経営」 Sear's,Ford,IBM から学ぶマネジメント三大機能(事業、人、組織)		
第4回	経営戦略と競争戦略 ド・メイン、ポジショニングの重要性、企業が発展する3種類のイノベーション		
第5回	会社の仕組みと事業ビジョン 会社法、起業方法の実例、経営理念と事業ビジョンの作成方法		
第6回	組織作りに必要な要素 3つのモチベーション理論、強い組織の作り方、目標管理と評価制度の実例		
第7回	経営戦略の作り方 ビジネス思考に必要なフレームワーク(3C分析、SWOT分析、マーケの4P)		
第8回	マーケティング MIX の4P(Product,Price,Place,Promotion) Sear's に学ぶ5つのマーケティング・イノベーション、		
第9回	会社の経理と資金 生産・販売・回収サイクル、決算書類(P/L,BS,CF)		
第10回	経営分析 損益分岐点、総資本利益率、自己資本利益率、ROEやDCFで投資価値を判断		
第11回	経営改善手法① リストラと縮小均衡の違い、サプライチェーンマネジメント		
第12回	経営改善手法② キャッシュフロー経営、M&A,MBO、ナレッジマネジメント		
第13回	企業倫理とリスクマネジメント インベスター・リレーション(IR)、コンプライアンス、内部統制、		
第14回	グローバル化① グローバル企業展開実例、経済連携協定の効果と影響		
第15回	グローバル化② BOP ビジネス、アジア中間層拡大 15回の講義のまとめ、近い将来のビジネスマン人生に必要な経営の基礎知識		
教科書・参考書等	P・F・Drucker 著 エッセンシャル版、「マネジメント 基本と原理」ダイヤモンド社		
授業で使用する機器等	毎回プリントを配布、OHC		
予習・復習へのアドバイス	講義で使うプリントは期末試験時に参考となるので保管しておくこと		
履修上の注意・受講条件等	各回の授業冒頭の10分間で前回講義のまとめを行うので遅刻をしないこと		
成績評価の基準等	期末試験55%、レポート&授業態度45%		
メッセージ	企業の目的は利益ではなく顧客と社員と社会への貢献にある		
オフィスアワー	浅草教室 火曜日 9:00~10:30 12:00~15:00		
その他			